

鑑賞サポート

東京芸術劇場では、いろいろな人が公演を楽しむことができるようにサポートをしています。
ガイドを聞きながら、見るることができる公演などがあります。

目が 見えない・見えにくい 人のための サポート

舞台 説明会

演劇の公演では、舞台の機械や登場人物(演劇をする人)などのことを公演が始まる前に説明します。

公演の前に、①～③などの説明を聞くことができます。

- ① 話のポイント
- ② 登場人物(演劇をする人)
- ③ 舞台のセット

公演 説明会

音楽の公演では、プログラムや出演者(公演をする人)のことなどを公演が始まる前に説明します。

公演の前に、①や②などの説明を聞くことができます。

- ① プログラム
- ② 出演者(音楽をする人)

パイプオルガンコンサートでは、模型(小さいパイプオルガン)を触りながら、説明を聞くことができます。パイプオルガンの形や大きさを知ることができます。

音声ガイド(イヤホンで説明を聞くことができる機械)

説明を聞きながら、公演を楽しむことができます。

公演をしているときに、ナレーターが登場人物がどのように動いているか、舞台の機械がどのように動いているかなどを話します。

無料(0円)で借りることができます。

音声ガイドを借りる人と一緒にいる人も音声ガイドを借りることができます。

目が 見えない・見えにくい 人のための 鑑賞サポートを使うことができる 公演

<https://www.geigeki.jp/accessibility/support/?tab=vision>

耳が 聞こえない・聞こえにくい 人のための サポート

ポータブル 字幕機(説明を 文字で 読むことが できる 機械)

ポータブル 字幕機を 借りることができます。

ポータブル 字幕機は、演劇の セリフ(話していること)や 効果音(舞台の 音)などの 説明を 文字で 読むことが できる 機械です。

無料(0 円)で 借りることができます。

文字は、自動で 変わります。

自分の 席で 使うことができます。

アームスタンドが ありますから、手で 持たなくても 使うことができます。

ポータブル 字幕機には、ほかの 人が 見たとき 画面が 暗く 見えるように フィルムが 貼ってあります。

ポータブル 字幕機を 借りるときに、手話通訳者が 使い方を 説明します。

耳が 聞こえない・聞こえにくい 人のための 鑑賞サポートを 使うことが できる 公演

<https://www.geigeki.jp/accessibility/support/?tab=hearing>

ヒアリングループ(磁気ループ)

ヒアリングループは、舞台の 音が よく 聞こえるように する システムです。磁気コイル付 補聴器や 人工内耳を 使っている 人のための システムです。

東京芸術劇場では、「コンサートホール」「プレイハウス」「シアターイースト」「シアターウエスト」の 決まっている 席で 使うことができます。どの 公演で 使うことが できるか 知りたいときは、劇場の WEB サイト を 見ます。

※Bluetooth 対応 補聴器では、使うことが できません。

※補聴器を 借りることは できません。

ヒアリングループを 使うことが できる 公演

<https://www.geigeki.jp/accessibility/information/hearingloop/>

鑑賞することが 不安な 人のための サポート

大きい音が苦手な人や聴覚過敏(いろいろな音が気になってしまう)の人は、「イヤーマフ」を借りることができます。無料(0円)で借りることができます。

大人用と子ども用があります。申し込みをしなくてもいいですが、たくさんありませんから、借りることができないときがあります。借りたいときは、「コンサートホール」「プレイハウス」「シアターイースト」「シアターウエスト」でスタッフに聞きます。

東京芸術劇場の 鑑賞サポート

東京芸術劇場では、いろいろな場所で、どんな人にも演劇や音楽を楽しんでほしいと思っています。ですから、東京芸術劇場以外の場所でも鑑賞サポートを使って、演劇や音楽を楽しむことができるように考えました。「鑑賞サポートが ひらく より 豊かな 劇場の 可能性」報告書(https://www.geigeki.jp/facilities/pdf/support_report.pdf)では、いろいろな場所の鑑賞サポートなどを紹介しています。